

来賓あいさつ

食料とエネルギーの確保に 最大限取り組む



自由民主党総務会長

ありむら
有村はるこ
治子

自由民主党総務会長を拝命しております参議院議員の有村治子でございます。

今日は、心ある与野党衆参の同僚議員とともに、お招きにあずかり、与党の代表としてお祝いの言葉を申し述べる機会を賜りましたことをまずもって、この厳粛そして元氣な町村長大会に出させていただけことは、文字通りの我が喜びといたします。

まずもって、24時間365日、本当に住民国民のために最前線に立つて町政を、そして村の運営の責任を担っていただいていること、防災や減災や土地の風土やエネルギーから、本当にあらゆるテーマにおいて、最前線で責任を担っていただいていることに、心の底から深甚なる敬意と感謝を申し上げます。内閣制度が1885年、明治18年に結成され、そして伊藤博文公が初代の内閣総理大臣になってから140年のときが経ちます。そして104代目にして初めて女性の宰相が誕生をしました。

その中で、開会で棚野全国の会長様を輩出された北海道がすごい勢いで迎えられ、そして、奈良の大和の女を総理大臣にして

みせる。その原動力を担われた奈良の皆様がすごい勢いで総理を迎えられ、北海道と奈良が最前線に席を牛耳られているというのも、なんと粋な計らいだなというふうに思った次第でございます。何を隠そう私自身も、北海道から沖縄まで全国47都道府県を選挙区にする全国区の参議院議員でございます。本当に日々、全国各地を走っている中で、歩く中でご厚誼をいただく中で、改めてこの町村の役割ということを自らの本心にライフワークとして大事にしています。全国で1741ある自治体の中で、市の数が792、町の数が743、そして村の数が183、合計特別区23区も含めて、政令都市も含めて1741の自治体がございます。

その中の、まさに棚野会長様がおっしゃっていただきました926の自治体で、町村で1000万人のその国民を守っていただいていることに限られた人数において、まさに自治体の多くを、その926を守っていただいていることに心から感謝を申し上げます。今日のバナー、最初は「領

土・外交問題・国民の安全保障に毅然とした姿勢で臨むこと」というのが最初のその垂れ幕でございますが、北方領土の早期確立というのも、113ページに書いていただいています。その北方領土にも、6つの村があるということを認知されれば、実は村は189であり、まさに棚野会長様のおっしゃっていただいた926の町村、実は932あるということも大事に心の記憶として持ち続けたいというふうに思っております。

先だって、棚野町長様に会長として総務会長室にお訪ねいただきました。そのときに、まさに町村を代表して、まさに町村には人口減少や少子化など様々な課題が存在し、その最前線ではあるけれども、都市の繁栄や日本が日本であり続けるための食料とエネルギーの供給源はまさに私達がしているんだとおっしゃっていただきました。

その通りだと思います。今日の2つ目は、「参議院合区の早期解消」でございますが、国政選挙で1人も代表を出せないということが果たして健全なことなのか。まさに民



主義を図るものさしが人口だけであっていいのかというのは、皆様とともに、引き続き声を上げ、この解消に力を、最前線に皆様とともに立っていきたいというふうに思っております。同時に、人口はみんなにとって公正な数字であります。エネルギーと食料と人材を輩出していただいている、そのみんなが理解をできるものさしは何たるやということを生先生方と、また住民の皆様と開発していく、そんな努力ができればありがたいと思っております。最前線で町民村の皆様を守っていただいている皆様の益々のご健勝とふるさとの弥栄安寧を心から念じ上げ、お招きをいただきました、自由民主党総務会長有村の同僚議員の皆様とともに御礼とお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

